校内にて

ボランティアに向かう心

May 07,2014 00:14

４月のある日の昼休みに、ボランティア部の総会が開かれました。
同時刻、 文化祭の実行委員会も開かれたため「全員集合！」はできませんでした。

昨年春の生徒総会で、ボランティア同好会は「部」に昇格しました。
今年のボラ部は４６人の部員で活動をスタートさせます。

まず、部長、副部長の自己紹介から始まりました。

活動の三本柱である、
①　ホームレス自立支援炊き出し（教会の活動のお手伝い）、
②　東日本大震災遺児支援街頭募金活動（みやぎこども育英募金に寄付）、
③　Dッ娘（コ）カフェ（あすと長町の仮設住宅慰問）、
については、６つに分けた班ごとに行います。

上写真で起立しているのが班長さんたちです。

以下に２０１４年度の活動にあたっての初心「ボランティアに向かう心」を紹介します。

「ボランティアに向かう心」

ボランティアは、楽しくなければいけない。
ボランティアは、一生懸命する。心を込めてする。
だから、ボランティアは、嬉しくなければいけない。
そうでなければ、ボランティアは、しないほうがよい。
熱い汗をかくときも、寒さで凍えるときも、
ボランティアは、元気で一生懸命したい。
大事なことは、その日の活動をするとき、それがいつも初心であること。

さらに、会社であれば「社是」にあたるような部のスローガンがあります。

「人の役に立つ体験」を通して社会や人とのつながりを考え、
そこで得た一つ一つの感想を自分の言葉にして、
それをもとに、自分の将来への道を一人一人が築く集団でありたい。

これからの一年間、ボラ部のメンバー一人ひとりが、
どのような言葉を紡ぐのか、どのような将来像を描くのか、
楽しみにしながら、少し離れた所から見守りたいと思います。